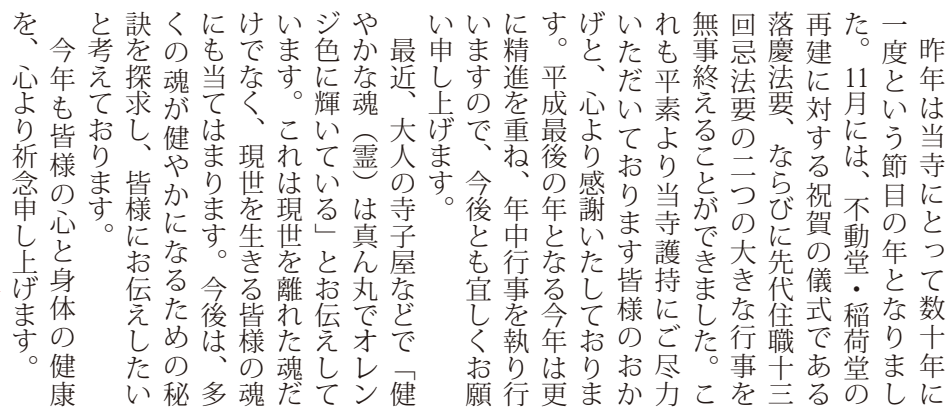




大藤元裕



初詣大般若会

万松寺では正月の元旦と2日の二日間、信長公がご加護により銃撃を免れたという靈験あらたかな身代不動のご真前にて、大禍のない平穏な一年を祈禱する大般若会（だいはんにやえ）を行ないます。

大般若会の祈禱では、西遊記の登場人物としても有名な玄奘三蔵（げんじょうさんそう）が亡くなる直前まで生涯をかけて翻訳した総字数約500万字、全600巻にも及ぶ「大般若波羅蜜多經（だいはんにやへはらみたきよう）」が書かれた経本を左記の写真の様に天に掲げ、左右や前後に振りパラと開閉させる転読という技法を使ってお経を読みます。この転読の時に起きる風には無病息災のご利益があるといわれています。

祈禱の際に実際に僧侶が読経しているお経は「摩訶般若波羅蜜多心經（まかはんにやへはらみつたしんきよう）」です。これは、「大般若波羅蜜多經」の中の「空（くう）」の思想を262文字にまとめ、読み上げやすくしたもので、広く世間に広がっているお経です。



転読

初詣大般若会は「修正会（しゅしょうえ）」ともいわれ、もともとは前年の行いを懺悔するものですが、平安時代くらいから前年の反省をし、その年の平穏を願う決意を新たにすることを機会へと変わってきたそうです。

初詣大般若会

正月元旦（火）2日（水）

開催時間 10時～16時

受付時間 9時半～15時半

祈禱場所 不動堂

受付場所 本堂1階

初稲荷大祭

永い歴史の中で多くの人々の願いを叶えてきた白雪稲荷。

その昔、万松寺門前の甘酒屋がそのご加護により代々栄えたという、商売繁盛に靈験あらたかな白雪稲荷のご真前にて、年中の繁盛・繁栄を祈禱する初稲荷大祭を行います。

ご祈禱後はお稲荷様にちなんだ粗飯を召し上がって頂きます。

初稲荷大祭

1月7日（月）

開催時間 11時～14時

受付時間 11時～13時半

祈禱場所 稲荷堂

受付場所 総合受処

節分会

古来日本では、旧暦（太陰暦）の四季を表す立春・立夏・立秋・立冬の前日を節分と呼んでいました。しかし新暦（太陽暦）が採用されたところから、一年の季節の初めである立春の前日を節分として重視するようになりました。

飛鳥時代に文武天皇が、宮中行事として大晦日（旧暦12月30日）に鬼払いの儀式「追儺式（ついなしき）」を取り入れました。季節の変わり目である節分は邪気が入りやすいと考えられていたため、鬼を払い、厄難を追い払う追儺式は、新しい門出である立春から先の幸福を祈る「節分会」として社寺民間へと広まって行きました。

「豆まき」は厄難を追い払う習わしの一つです。五穀の一つで穀霊が宿るとされている事から、大豆を用いて行います。生の大豆を



使い、拾い忘れたものから芽が出てしまうと縁起が悪いとされ、炒った豆が使われます。

今年の恵方は「東北東」。「恵方」とは、陰陽道でその年の干支に基づいて定められた方位のことです。「吉方位」と言われています。この恵方は4つの方位が5年間で一巡するように定まっています。また、恵方の先にあるお寺にお参りに行く縁起が良いとされています。そのほか、恵方と聞いて思い浮かぶものの一つが「恵方巻き」。これは、節分の夜に恵方に向かって、願い事を思い浮かべながら太巻きを無言丸かじりして食べると願いが叶うとされています。

祈禱会でのお授け物

御札

（大般若、祈禱、祈願ご参加の方）



新年に新調される方が多い、縁起物のひとつです。仏壇または玄関の中側にお祀り頂きます。御札の表が南もしくは東を向くようにしてください。

破魔矢

（大般若、祈禱、ご参加の方）



今年の干支絵馬が付いた縁起物です。頭の高さより高い位置にお祀り頂きます。矢の先は、その年の凶の方角に向くようにしてください。凶の方角は、その年の干支の方角と反対となるため、今年の干支の「亥（北北西微西）」の反対である「巳（南南東微東）」が今年の凶の方角となります。

万松寺の節分会

万松寺では、毎年2月3日に「節分会」を行います。節分会では、厄払い祈禱を行い、祈禱の後に厄除け豆まきを行っていただきます。

また同日に「身代不動明王祈願・星祭」を行います。年の変わり目である節分に、本命星・当年星を供養し、悪い年は悪事災難を免れるよう、また善い年は一層善くなるよう祈禱します。

平成31年 厄年表					
※年齢は数え年で表記しております。					
男性	前厄	本厄	後厄	女性	前厄
	平成8年生	平成7年生	平成6年生		平成14年生
	24歳	25歳	26歳		18歳
	昭和54年生	昭和53年生	昭和52年生		昭和63年生
	41歳	42歳	43歳		32歳
	昭和35年生	昭和34年生	昭和33年生		昭和59年生
	60歳	61歳	62歳		36歳
					昭和35年生
					60歳
					61歳
					62歳

ご祈禱料と御供物

大般若 1万円

（大般若札・破魔矢（大）・身代わり餅・暦）



祈禱 5000円

（御札・破魔矢・身代わり餅・暦）



御供え餅（献餅）
1升 3000円
大ローソク 1000円
中ローソク 500円



節分会

2月3日（日）

厄除け祈禱・特別豆まき

時間 15時半～16時半
（16時受付終了）

祈禱料
（枡無） 4000円
（枡有） 5500円

ゲスト・武蔵川親方
武蔵川部屋グッズ付（先着）

厄除け祈禱・豆まき

時間 10時～15時半
（15時受付終了）

祈禱料
（枡無） 3000円
（枡有） 4500円

星祭

時間 10時～17時
（16時半受付終了）

祈禱料 3000円

僧侶と巡る名古屋七福神巡りバスツアー

七福神とは、福德の神様として信仰されている7柱の神様です。この神様を巡ることで七つの災難を除き、七つの幸福が受けられるとされています。

開催日 平成31年 2月6日（水） 2月21日（木） 2月26日（火）

●定員：各回 47名 ●最少催行人数：30名 ●随行：僧侶1名 添乗員1名

参加費 お一人様 5,900円（税込） 老舗料亭「萬茂」のお弁当付き

七つのお寺参拝と法話

●袋町お聖天 福生院（毘沙門天）
●成田山 萬福院（福祿寿）
●八事山 興正寺（寿老人）
●笠寺観音 笠覆寺（恵比寿神）
●宝生山 辯天寺（辯才天）
●如意山 宝珠院（大黒天）
●大須観音 宝生院（布袋尊）

バスで巡るので体力に自信のない方でも気軽に行えるお寺巡りです。是非一緒にお参りしましょう。

随行僧侶：犬塚 徳泉

申し込み・お問い合わせ ▶ 052-262-0735 企画・主催（株）アルファポイント 社団法人全国旅行業協会 愛知県知事登録旅行業 第2-1311号

愛知県尾張で、伝統芸能「神楽屋形太鼓」を後世にのこしたい。

この度、海東流で神楽屋形を制作するためにクラウドファンディングを始めました。

秋祭りの時期を迎えるたびに、神楽屋形を普段の演奏でも見ていただきたいという思いが募っておりました。故郷に遺る伝統芸能を多くの人に知ってもらうことで、未来を担う子供たちにも伝統芸能を継承してもらいたいと考えています。ぜひとも趣旨をご理解いただきご支援賜りますよう、伏してお願い申し上げます。 詳細はWEBページより→ Readyfor 海東流 検索



これからの行事
2019

年間行事

1月	1日(火)	初詣大般若会	10時～16時 不動堂・稲荷堂
	2日(水)	正月合同法要	11時～ 白龍ホール
	3日(木)	墓地や納骨堂に眠るご先祖様や大切な方に、新年のご挨拶を兼ね追善供養を営みます。	
7日(月)	初稲荷大祭	11時～14時 稲荷堂	門前の甘酒屋が代々栄えたことにあやかり、白雪稲荷のご真前にて、仕事始めの開運祈禱を行います。
12日(土)	昇龍焚き上げ	正月飾りや古い御札・お守りなどを、読経と浄火により供養するお焚き上げを営みます。	
2月	3日(日)	節分会・星祭	正午～17時 本堂 立春の節分に、開運招福の祈禱と豆まきを行います。また、本命星の除災招福を祈禱する星祭も行います。
	15日(金)	涅槃会	夕方 本堂 お釈迦様が沙羅の木の下で入滅（亡くなること）された日に、遺徳を慕い報恩感謝の法要を営みます。

3月	3日(日)	信秀忌	11時～14時 本堂 万松寺開基である織田信秀公（織田信長公の父）の命日供養を営みます。
	10日(日)	初午会	11時～14時 稲荷堂 稲荷の日である旧暦初午の日に、白雪稲荷のご真前にて五穀豊穰・商売繁盛の祈禱を行います。
	10日(日)	災害物故者追悼法要	14時半 本堂 震災や災害で亡くなった世界中の方を悼み、復興・再生への祈りを込めて、追悼法要を営みます。
	22日(金)	春彼岸合同法要	白龍ホール 彼岸（浄土）と此岸（現世）が近くなるとされる春彼岸の時期に、追善供養を営みます。
4月	7日(日)	花まつり（降誕会）	境内 お釈迦様が花園でお生まれになった4月8日の降誕会を祝し、誕生仏に甘茶を灌ぐ花まつりを行います。
5月	28日(火)	春期不動明王大祭	10時～15時 不動堂 28日の不動縁日の中でも、春の縁日大祭として大般若会を行います。

7月	14日(日)	お盆合同法要	13時 白龍ホール ご先祖様や大切な方が浄土から現世に帰ってくる新盆の時期に、追善供養を営みます。
8月	7日(水)	旧暦七夕	17時 本堂 奉納された短冊や護摩木に書かれた諸願成就を祈禱し、お焚き上げを行います
	9日(金)	お盆合同法要	白龍ホール ご先祖様や大切な方が浄土から現世に帰ってくる旧盆の時期に、追善供養を営みます。
	10日(土)		
	11日(日)		
	12日(月)	迎え火	17時～18時 本堂 夕刻に松明を焚き、ご先祖様や大切な方の精霊を現世へお迎えします。
	15日(木)	送り火	17時～18時 本堂 夕刻に松明を焚き、ご先祖様や大切な方の精霊を仏様の浄土へお送りします。
	24日(土)	施食会	13時～15時 本堂 水の子をお供えし、甘露門の読経により餓鬼道に堕ち苦しんでいる方々の供養を行います。

9月	20日(金)	秋彼岸合同法要	白龍ホール 彼岸（浄土）と此岸（現世）が近くなるとされる秋彼岸の時期に、追善供養を営みます。
	21日(土)		
	28日(土)	秋期不動明王大祭	10時～15時 不動堂 28日の不動縁日の中でも、秋の縁日大祭として大般若会を行います。
12月	8日(日)	スジャータまつり	13時 本堂 お釈迦様が悟りを開かれた成道会を祝うとともに、お釈迦様を救ったスジャータの功績を称えます。
	31日(火)	除夜法会	0時 白龍ホール 元気になった春の気で一年をよりよく過ごしていただくように除夜の鐘を撞いていただきます。

初稲荷大祭

1月7日(月) 11時～14時

受付時間 11時～13時半 **受付** 総合受処

◆大般若 10,000円 ◆祈 禱 5,000円

大般若札・破魔矢(大)・身代わり餅・暦 御札・破魔矢・身代わり餅・暦

～ご祈禱後、粗飯を召し上がっていただきます～

◆御供物 御供え餅(献餅) 3,000円/一升
大ローソク 1,000円 中ローソク 500円

商売繁盛

永い歴史の中で多くの人々の願いを叶えてきた白雪稲荷門前の甘酒屋がご加護により代々栄えたという商売繁盛に霊験あらたかな白雪稲荷のご真前にて年中の繁盛・繁栄を祈念させていただきます

当日のご来寺が難しい場合はご不参としてご祈禱を行い、御札・御供物などは送らせていただきます。お申込み時にその旨をお伝えください。

初詣大般若会

正月元日(火)2日(水) 10時～16時

受付時間 9時半～15時半 **受付** 本堂1階

◆大般若 10,000円 ◆祈 禱 5,000円

大般若札・破魔矢(大)・身代わり餅・暦 御札・破魔矢・身代わり餅・暦

◆祈 願 2,000円 お申込みは各受処まで

御札・干支絵馬・暦

開運祈禱

災難や病気の身代わりになってくださる身代不動。信長公がご加護により銃撃を免れたという霊験あらたかな身代不動のご真前にて大禍のない平穏な一年を祈念させていただきます。

当日のご来寺が難しい場合はご不参としてご祈禱を行い、御札・御供物などは送らせていただきます。お申込み時にその旨をお伝えください。

仏教の豆知識

■お墓参り

皆さんはどのようなときにお墓参りに行かれていますか？宗教や地域によっては、お正月にお墓参りをしてはいけないという考え方もあるようですが、万松寺では供養をする時期に決まりはなく、それぞれの節目の時に功德を積み重ねていくと考えています。

さて、今回は年末年始のお墓参りについてお話ししたいと思います。まずお墓とは、故人の眠る場所、故人にとっては家ともいえます。つまり、皆さんが年末年始に行う大掃除や、正月飾り、年始のご挨拶と同じことをするのが年末年始のお墓参りなのです。

大掃除や正月用の供養花は、できれば28日までに済ませたほうが良いとされます。これは29日は二重苦に繋がる、30・31日は一夜飾りとなり縁起が良くないといわれているためです。大掃除が終わったら一年のお礼を込めてお参りをします。また、年始には、一年の無事を見守ってくださるようにお参りをします。

近年、お墓を持たない方や墓じまいをされる方が増えています。たとえ形が変わったとしても供養の気持ちに変わりはなく、思っています。年末年始の家族や親戚が

集まるこの機会に、いつも無事を見守ってくださるご先祖の供養をされてはいかがでしょうか？

万松寺では、墓地や納骨堂に安置されている方々の供養として、年末に正月用の供養花を飾り、合同法要を1月2・3日に営みます。

万松寺の仏教講座

坐 禅 会 (定員：12名)

毎週日曜日 9時～10時

写 経 会 (定員：20名)

毎月第1土曜日 16時～17時半

写 仏 会 (定員：20名)

毎月第2・4土曜日 16時～17時半

仏教勉強会 (定員：20名)

毎月第3土曜日 16時～17時半

会 場 白龍館4F

講 師 万松寺僧侶

※受講は予約優先となります。
※行事により日程および会場が変更になる場合があります。

お申し込み・お問い合わせ

WEB

万松寺 仏教講座 検索

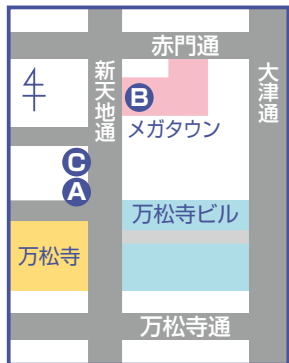
電話 052-262-0735

大須商店街

ヒトモフコト

万松寺周辺の 大人気食べ歩き グルメ 第2弾

前回に引き続き、万松寺周辺の行列の出来る食べ歩きグルメをご紹介します。今回は、軽食やおやつにぴったりなジュシーな「から揚げ」やあつあつの「中華まん」を集めます。



A から揚げ

から揚げ専門店まる芳

新なごやめしコンテストでグランプリを受賞したから揚げ専門店。友人のヒントをもとに生まれた小倉あんとは、アイスクリームのトッピングは、卵やニンニクを使用して、いにしえの芳から揚げと意外に相性バツチリ。



小倉クリームから揚げ
3個入り 420円

B から揚げ

李さんの台湾名物屋台

日本の唐揚げブームに火をつけた有名店。台湾出身の李さんが本場台湾屋台のから揚げを大須で再現！パリパリ＆ジュシーな食感のから揚げに、特製のピリ辛スパイスがやみつきになります。辛さのレベルは4段階（多い・普通・少なめ・なし）から選べるので、辛いのが好きな方も辛さが苦手な方も安心して召し上がります。



台湾から揚げ
500円

C 焼き小籠包

包亭 (バオパオテイ)

もちもちの生地、具材を詰め、焼き餃子の様にカリッと焼き上げた台湾の焼き小籠包。口の中に熱々の肉汁が溢れる肉包（ロウパオ）と野菜のシャキシャキ感が残るヘルシーな菜包（ツァイパオ）の2種類が選べます。激辛チリソースやニンニクトッピングでアレンジすることもできます。



肉包 (ロウパオ)
160円

万松寺日記

落慶法要

■平成30年11月25日(日)

白龍館落慶法要、総回向を営みました。また首座法戦式、桂昌寺晋山上堂、先住十三回忌法要も併せて営みました。

当寺にとつて数十年に一度の仏教儀式でしたが、多くの皆様にお力添えをいただき、つつがなく終えることができました。当日はご多忙の中、多くの皆様にご参詣頂き、誠に有難うございました。



スジャータまつり

■平成30年12月8日(土)

スジャータまつりはお釈迦様が悟りを開かれた日をお祝いするお祭りです。毎年12月に開催しています。



秋葉大祭

■平成30年12月16日(日)

火防の力を持つ秋葉三尺坊大権現のご真前にて「火盗潜消(かとうせんしょう)」「商売繁盛」などの祈禱を行いました。

秋葉大祭は、毎年12月16日に大須新天地通商店街の方々と一緒に行っています。

開運招福！心願成就！ 新年の縁起物

新しい年、新たな目標を祈願する。

開運招福

開運御守り
1月と4月の不動明王縁日でのみ授与されている「縁守り・開運御守」を元旦から3日間特別に授与いたします。



白雪稲荷小判型・カード型御守
金運の象徴である小判型とカード型。財布に入れて持ち歩けます。



金運招福

交通安全ステッカー
車や自転車、ランドセルなどに貼っていただけます。



交通安全

厄除け

身代不動御守・クリスタル守り
信長公の窮地を救った万松寺の身代不動明王のお守りです。



必勝祈願

勝守り
必勝を祈願した御守。身に付けて大切な試験等に挑みましょう！



運だめし!! おみくじ

仏様に祈って吉凶を占う籤(くじ)。吉凶よりも書かれている内容をしっかり読み、心に留めて生活の指針としましょう。



お得なプラン新登場！ 万松寺駐車場＆万松寺パーキング

月極新プラン

お客様のご要望にお応えして、新プランをご用意しました。

長時間回数券

まとめ買いが
お得!



休日昼間は¥1,600 券が**お得!**
4時間利用しても
~~¥1,600~~ ▶ **¥800**
50枚セット
¥1,600券
¥40,000 税込



詳しくはHPをご覧ください

お問い合わせ：萬松寺土地株式会社 TEL: 052-242-6866

納骨堂ご契約者様限定

特別プラン

動物霊廟個別納骨壇
通常価格(¥38,500～)の
10%OFF

見学・相談
プレゼント



大切な家族が 安らかに眠れる場所
万松寺動物霊廟



お葬式から法要まで、全てお任せ下さい。



葬儀・火葬

ご家族のお気持ちに寄り添い、心を込めてお別れの時をお手伝いいたします。
葬儀・火葬 26,400円～



納骨・法要

個別納骨壇と合同墓がございます。霊廟内での法要も承っております。
納骨 13,200円～

ご見学随時承っております。
お問合せ・ご相談もお気軽にどうぞ。

フリーダイヤル イコーナ クローニ
0120-157-942

受付時間
9:30～18:00

所在地 〒460-0011 名古屋市中区大須 3丁目 30-40 万松寺ビル北館 9F